

令和7年度 事業計画

公益目的事業

I 文化芸術活動の振興、促進（定款第4条第1項第1号、第2号および第5号）

地域における自主的な文化芸術活動を促進し、また文化芸術の裾野を広げるため、区内文化団体への活動支援を行うとともに、区民に向けて情報をひろく発信していく。

1 文化芸術活動の支援事業

- (1) 練馬区ジュニア・オーケストラ事業
- (2) 練馬交響楽団活動支援事業
- (3) 文化団体活動支援事業

2 文化芸術活動の普及および発信事業

- (1) 協会ホームページおよびSNS等による情報発信

II 練馬区から受託する事業

- (1) 真夏の音楽会 vol. 8
- (2) みどりの風 練馬薪能
- (3) 映像文化事業

III 練馬文化センター、大泉学園ホールの事業（定款第4条第1項第4号）

練馬文化センターは昭和58年(1983年)4月、大泉学園ホールは平成14年(2002年)2月に練馬区の文化芸術拠点として、文化芸術の振興を図り、区民文化の創造と発展に寄与することを目的に開館した。

これまで、舞台公演を中心に、都心に行かずとも質の高い文化芸術が楽しめる場として様々な企画を開催してきた。練馬ならではの地域性・独自性のある文化芸術の発信、さらには区民の文化芸術活動拠点として、音楽および舞台公演を中心に、区民の自主的な文化活動への支援や交流の場となってきた。

令和7年度も、引き続きクラシックを中心とした音楽事業や伝統文化事業を継続するほか、多目的ホールの特性を生かし、演劇や演芸そしてポップスなど多岐にわたるジャンルに取り組み、区民のニーズに応じていく。

公益目的事業

1 音楽事業

(1) 質の高いクラシックコンサート

- ① 一流クラシック
- ② リサイタル公演
- ③ フレッシュ名曲コンサート

(2) 音楽を誰もが身近に楽しめる取組

- ① アトリウムミニステージ
- ② 区内ホール等を拠点としたコンサート

2 伝統文化事業

(1) 能楽公演の定期的な実施

- ① 能・狂言への誘い

(2) 子どもが能・狂言を体験する機会の提供

- ① 小学校狂言師派遣事業
- ② 小学校能楽師派遣事業

(3) 能楽講座

- ① 能・狂言への誘い プレ講座
- ② 能楽連続講座

3 その他文化ホールとしての取組

(1) 主催・共催事業

- ① ジャズ公演
- ② ひとり芝居
- ③ 寄席
- ④ 避難訓練コンサート
- ⑤ 狂言公演
- ⑥ ポップス公演
- ⑦ 子ども向けミュージカル公演
- ⑧ バレエ
- ⑨ お笑い公演
- ⑩ 歌舞伎公演

- ⑪ トーク&ライブ公演
- ⑫ ポップス&ジャズ

(2) 自主事業

- ① 映画上映会

4 区民の文化芸術活動・団体の支援

- (1) 練馬区演奏家協会事務局運営
- (2) 練馬区演奏家協会コンサート
- (3) 演奏家等派遣事業
- (4) 演奏家等あっせん事業
- (5) 舞台芸術支援事業

5 広報業務

- (1) 練馬文化センター・大泉学園ホール情報誌「アンコール」の発行
- (2) ホームページ整備
- (3) SNSの活用
- (4) 練馬文化センター友の会事業

6 施設貸出事業

- (1) 練馬文化センター
大ホール、小ホール、ギャラリー、リハーサル室、集会室等
- (2) 大泉学園ホール
ホール、ギャラリー

7 練馬文化センター等の施設管理

- (1) 練馬区立練馬文化センター

[開設日]

昭和 58 (1983) 年 4 月

[所在地および規模等]

所在地 練馬区練馬一丁目 17 番 37 号

敷地 6,812.65 m²

建物 地下1階 地上4階 13,110.74 m² (練馬区備蓄倉庫併設 145.80 m²)

施設内容 大ホール、小ホール、楽屋、ギャラリー、リハーサル室、
集会室、保育室、事務室ほか

- (2) 練馬区立大泉学園ホール

[開館日]

平成 14 (2002) 年 2 月

[所在地および規模等]

所在地 練馬区東大泉一丁目 29 番 1 号 ゆめりあ 1 5～7階

延床面積 1994.49 m²

施設内容 ホール、主催者控室、楽屋、ギャラリー、展示準備室ほか

収益事業等

1 物品等販売事業

- (1) 自動販売機による飲料等の販売

IV 練馬区立美術館の事業（定款第4条第1項第4号）

練馬区立美術館（以下「美術館」という。）は、美術に関する区民の知識および教養の向上を図り、もって区民文化の発展に寄与することを目的に昭和60年（1985年）10月に開館した。

これまで日本の近現代美術を中心に、浮世絵や西洋絵画、現代アート等の新たな視点も加え、区立美術館ならではの特色ある展覧会を開催してきた。

開館40年の美術館は、リニューアルに伴い令和7年度中に休館し、事務室を移転する予定である。休館中の展覧会の一環として、ふるさと文化館を会場に「幕末明治の浮世絵一都市と周縁」展（仮称）を開催する。本展は美術館およびふるさと文化館の所蔵品を活用し、都市と周縁という切り口で幕末・明治の浮世絵を読み解く。

また、令和5年度にスタートしたアートマルシェは、7年度は屋外（まちなか）と一部美術館内を一体的な会場とし、アーティスト複数名を招き、展示、パフォーマンス、ワークショップ等の実施を予定している。

さらに連続講演会や新たな事業として中高生を対象とした美術ゼミ、ワークショップ等の実施により教育普及事業をより一層充実させる。

公益目的事業

1 展覧会事業

(1) 展覧会

① アートマルシェ 2025「身体で感じる緑とアート」展

※ まちとアートを楽しむイベント「アートマルシェ 2025」の一環として開催する現代アート展

② 「幕末明治の浮世絵一都市と周縁」展（仮称）

※ 美術館と石神井公園ふるさと文化館との収蔵品を活用した展覧会（会場：石神井公園ふるさと文化館）

(2) その他の展覧会

美術家協会展、区民美術展等

2 教育普及事業

(1) アートマルシェ

(2) 美術館バックヤードツアー

(3) 講演会・ワークショップ等

① 中高生の美術ゼミ

② 連続講演会「美術と社会」（大人向け）

③ 小学生対象のワークショップ

(4) 学校関連事業

スクールプログラム（施設見学、出張プログラム）

3 地域連携事業

① サポーター事業（資料整理活動等）

② 近隣商店街との連携

4 資料収集・整理、保存事業

- (1) 資料の収集業務（一次的候補の抽出）、整理・保管
- (2) 収蔵・展示の環境整備（資料の移動を含む）
- (3) レファレンス対応
- (4) 資料等の調査・研究
- (5) 資料の点検・撮影（デジタルアーカイブ）

5 広報業務

- (1) ニュースレターの発行
- (2) 年報・紀要の発行
- (3) ホームページ発信
- (4) SNS の活用

6 施設貸出事業

- (1) 創作室
- (2) 一般展示室

7 美術館の施設管理

[開館日、施設の位置づけ]

昭和 60（1985）年 10 月に開館。当初は登録博物館であったが、平成 24（2012）年に練馬区教育委員会から区長部局への所管換えが行われ、以降博物館指定施設（旧博物館相当施設）となる。

[所在地および規模等]

| | |
|------|---|
| 所在地 | 練馬区貫井一丁目 36 番 16 号（練馬区立貫井図書館との併設） |
| 建 物 | 鉄骨、鉄筋コンクリート造、一部鉄筋コンクリート造 地上 3 階地下 1 階 4,359 m ² （美術館部分 2,928 m ² ） |
| 施設内容 | 常設展示室、企画展示室、一般展示室、創作室、収蔵庫、研究室、事務室 ほか |

V 練馬区立石神井公園ふるさと文化館の事業（定款第4条第1項第4号および第2項）

練馬区立石神井公園ふるさと文化館（以下「ふるさと文化館」という。）は、練馬区で育まれてきた文化の継承および発展を図り、新たな地域文化の創造および観光振興に寄与することを目的とした博物館（博物館類似施設）として、平成22（2010）年3月に開館した。隣接する区立池淵史跡公園内に移築復元した茅葺き屋根の古民家「旧内田家住宅」（練馬区指定有形文化財）とともに、4年間区が運営を行ってきたが、平成26（2014）年4月から、新たに練馬区立石神井松の風文化公園管理棟に開設した分室（練馬の文化人関連事業を展開）とあわせて、当協会が指定管理者として運営を行い、「としまえん」や「石神井」など地域にかかわる題材をテーマとする展覧会や講演会などを開催してきた。

令和7年度も引き続き、常設展示や収蔵資料を生かした企画や地域にかかわる講座等を開催するほか、漫画やアニメ等の当施設ならではの企画を実施する。

公益目的事業

1 展示事業

(1) 常設展示

- ① 江戸・東京近郊のくらし
- ② 練馬区指定・登録文化財の紹介
- ③ わがまち練馬情報コーナー
- ④ 新収蔵資料の展示
- ⑤ 練馬区ゆかりの文化人の紹介
- ⑥ 五味康祐資料の展示
- ⑦ 展示解説会

(2) 旧内田家住宅保存展示

- ① 旧内田家住宅保存展示
- ② 季節展示（五月人形飾り、七夕飾り等）

(3) 展覧会

① 特別展

- ア 練馬とアニメーション（仮称）
- イ 昭和 日常の風景－「昭和100年」－（仮称）

② 企画展

- ア 武蔵野鉄道開通110周年－西武池袋線と沿線のあゆみ－
- イ 幕末・明治の浮世絵－都市と周縁（仮称）

※美術館と石神井公園ふるさと文化館との収蔵品を活用した展覧会
（会場：石神井公園ふるさと文化館）

(4) 展示関連事業

- ① 展覧会ごとの講演会、展示解説会、イベント等
- ② 協会運営施設との連携事業

(5) その他展示

- ① 東京文化財ウィーク
- ② ねりま手工芸公募展
- ③ ホタル生態展示

④ ギャラリー展示

2 教育普及事業

(1) 講座事業

- ① ふるさと文化講座
- ② ワークショップ（漫画教室等）

(2) 体験型事業

- ① 季節体験事業
- ② 夏休み事業
- ③ 区内散策事業

(3) 音楽・オーディオ関連事業

- ① 五味康祐のオーディオで聴くレコードコンサート
- ② 五味康祐の資料を用いた試聴会
- ③ 収蔵資料を活用したコンサート
(蓄音機、石神井西尋常小学校のリードオルガン等)
- ④ 区内大学との連携コンサート

(4) サポーター協働事業

- ① 交流活動
- ② 企画事業
- ③ 古民家大掃除
- ④ 学習会
- ⑤ 交流会
- ⑥ 自主的活動への支援、場の提供

(5) 学校関連事業

- ① 団体見学等の受け入れ
- ② 職場体験
- ③ 博物館実習
- ④ インターンシップ等受け入れ
- ⑤ 講師派遣による地域文化の伝承

(6) 地域団体との連携事業

- ① 講師派遣による協力
- ② 地域文化・芸術団体との連携（作品等の常設展示室月替展示等）
- ③ 地域の小・中学校の文化・芸術活動との連携
- ④ 区立図書館との連携
- ⑤ 石神井公園商店街との連携
- ⑥ 都立石神井公園との連携

3 資料収集・保管、調査・研究

- (1) 資料の収集（一次的候補の抽出）、整理・保管
- (2) 収蔵・展示の環境整備
- (3) レファレンス対応
- (4) 調査・研究（研究紀要の隔年発行）

- (5) 資料特別利用対応

4 広報業務

- (1) 年報の発行
- (2) 石神井公園ふるさと文化館ニュースの発行
- (3) ホームページ整備
- (4) SNS の活用
- (5) 石神井公園ふるさと文化館デジタルスタンプラリーの実施

5 施設貸出事業

- (1) 多目的会議室
- (2) 会議室
- (3) 企画展示室
- (4) ギャラリー
- (5) 展示用ボックス

6 ふるさと文化館および分室の施設管理

- (1) 練馬区立石神井公園ふるさと文化館

[所在地および規模等]

所在地 練馬区石神井町五丁目12番16号

敷地 3,562.71m²

(石神井プール、池淵史跡公園を含めた面積14,860m²)

建物 鉄骨造 地上2階 3,474.62m²

(池淵史跡公園内旧内田家住宅分 木造平屋 199.91m²)

施設内容 常設展示室、企画展示室、情報コーナー、交流ライブラリー、多目的会議室、会議室、収蔵庫3室、池淵史跡公園内旧内田家住宅、駐車場3台(内身体障害者用1台)、バス寄せ・駐輪場 約300台

- (2) 練馬区立石神井公園ふるさと文化館分室

[所在地および規模等]

所在地 練馬区石神井台一丁目33番44号

建物 練馬区立石神井松の風文化公園管理棟の一部 531.53m²

※分室は、練馬区立石神井松の風文化公園管理棟(延床面積 2,377.91m² 地上2階建)内の展示準備室、展示室4室、収蔵庫等

収益事業等

1 物品等販売事業

- (1) 自動販売機による飲料等の販売

